

令和元年 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 2月28日

事業所名: 放課後等デイサービスぶどう畑

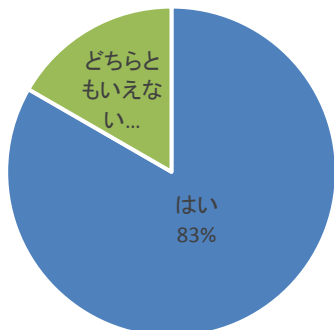
区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ		意見	工夫している点	課題や改善すべき点を 踏まえた 改善内容又は改善目標
			どちらとも いいえ	いいえ			
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1			・部屋の使用について、その日の利用者の実態に応じて臨機応変に対応している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	4	2		・適正なサービス提供を前提に、やむを得ない事情の際には、利用者の調整を行っている。	・状況に応じて、適正なサービス提供ができるよう、職員を配置している。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			・現在使用している踏み台では、不安定のため、男子トイレ便器を、低学年児童に合う高さのものに変えられないか。		・意見を踏まえ、安定した台を設置した。 ・ビル管理会社との賃貸契約がある為、ハード面に関しては、法人の判断でできない部分もある。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1			・毎日の活動の振り返りと、全員参加のスタッフミーティングにより、業務改善を進めている。 ・行事ごとに総括を実施し、次に活かせるよう心掛けている。	
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1				
	6 この評価表の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	3	4				・ホームページで公表の手续き中。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1			・今後の課題として検討していく。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・利用者を理解するのに必要な手立てを得るためにもさらに必要。	・発達や障害特性、支援についての研修を計画的に実施している。	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		・個別支援計画や、個人ファイルをしっかり読み、計画に活かすことが必要。	・保護者との定期的な面談の時間を確保し、得られた情報を支援に活かす。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4			・保護者から提供された、関係機関の検査結果等を参考にし、アセスメントを行っている。	

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3			・プログラムごとにチームを組んで行っている。	
	12	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	6					
	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1			・個々の課題設定について、細かに考えることが必要。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6					
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				・ポイントを絞った振り返りになるようにする。 ・打合せで共有したことを、参加していない職員も共有できるよう、記録ノートを残したり付箋で共有黒板に掲示したりできている。	・毎日、振り返りの時間を確保している。
	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1			・限られた時間での、記録の取り方の工夫を考える。	・活動記録、振り返りノートを取り、職員間で共有している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービスの計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	2	4				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	3				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1				・FAX、電話等で各校への連絡を密にしている。 ・送迎時の際の、情報交換を大切にしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5				・保護者と相談して情報を共有し、職員全体に周知するよう努めている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1			・事前に引き継ぎ会議等行うのが、十分ではない時もある。	

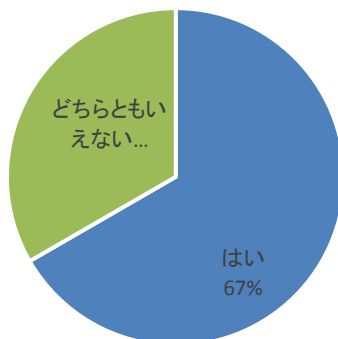
関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を共有する等しているか	4	2				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3			・児童のケースによって、必要に応じて連携を図っている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	3		・公園に、遊びに来ている地域の子供達と一緒に、遊ぶことがある。 ・地域で行事が行われている時には、土曜日の外出活動の際に参加したりしている。	・今後も、地域の行事参加は大切にしていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	1			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				・必要に応じて、直接話すことが大切である。	・主には、連絡帳を通じて利用時の様子を伝えている。 ・利用者を迎える際、出来るだけ対面で話ができるよう努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4				・保護者交流サロンで、子育て支援や、子どもへの関わり方について話をする機会をつくるようにしている。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2			・利用当初に全利用者に個別に説明を行っている。 ・変更がある場合は、その都度保護者へお知らせ文書を配布している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				・管理者、児童発達支援管理責任者を中心として日々行っている。	
	32	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2			・保護者同士が交流できる機会を、チラシなどでお知らせをしているが、参加者が少ない。色々な方に参加してもらえよう、工夫していく。	・今後は、土曜日等の開催も検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6					
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6					
	35	個人情報に十分注意しているか	6					

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	1	・利用者の特性により、配慮の必要な児童もいるため、慎重に進めていく必要がある。	・発達障害支援講座等、地域や関係機関に参加を働きかけている。 ・利用者の実態等を考慮しながら、進めるようにしていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1			
非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2			・やむを得ず身体拘束を行う必要がある場合は、個別支計画に記載し保護者と確認をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2		・「ヒヤリハット」の意識化に、しっかりと取り組んでいく。	・日々の振り返りで、「ヒヤッと」したことなども出し合うように努めている。また、今後注意する点も確認するようにしている。 ・所定の様式に、記録として文書化する時間確保が難しい。

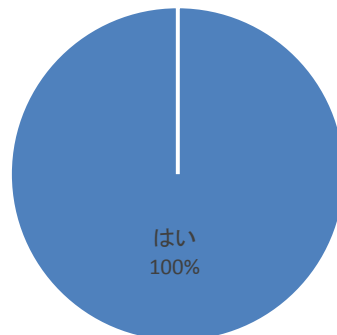
1.子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



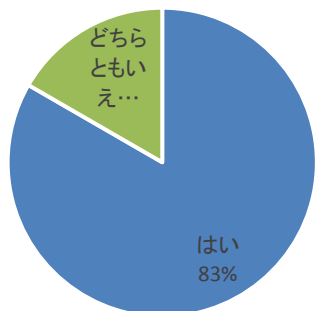
2.職員の配置数や専門性は適切であるか



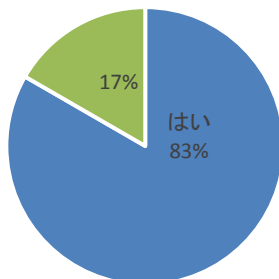
3.事業所の設備等においてバリアフリー化の配慮が適切になされているか



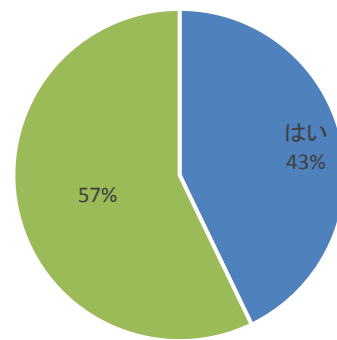
4.業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか



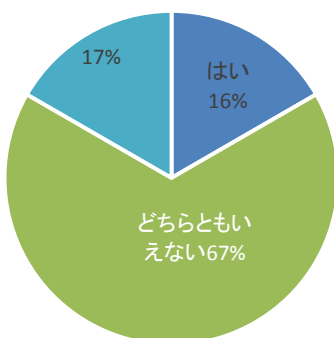
5.保護者向け評価表を活用する等アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか



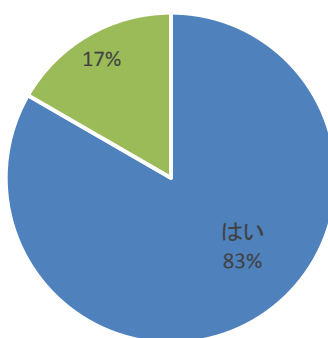
6.この評価表の結果を事業所の会報やHP等で公開しているか



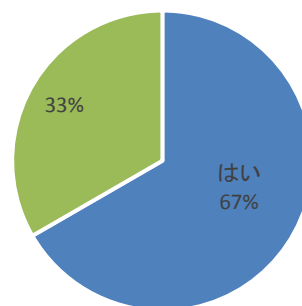
7.第三者による外部評価を行い評価結果を外部改善につなげているか



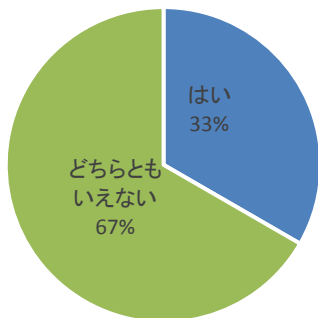
8.職員の資質の向上を行い、研修の機会を確保しているか



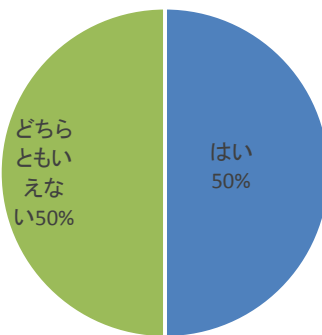
9.アセスメントを適切に行い子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで法かh等デイサービス計画を作成しているか



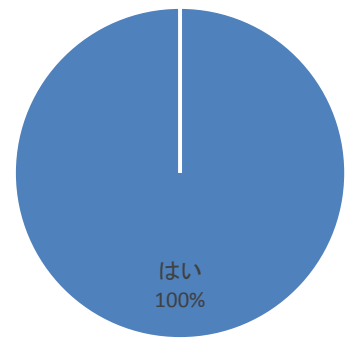
10.子どもの定期応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



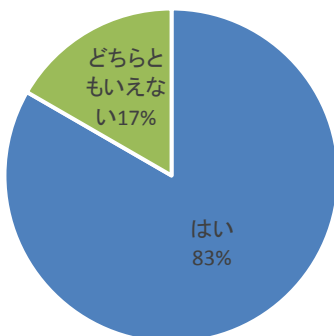
11.活動プログラムの立案をチームで行っているか



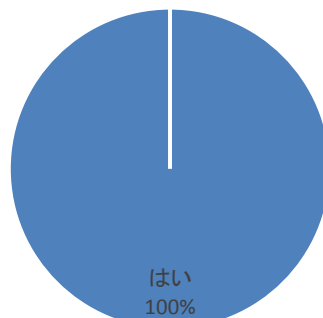
12.活動プログラムが固定しないよう工夫しているか



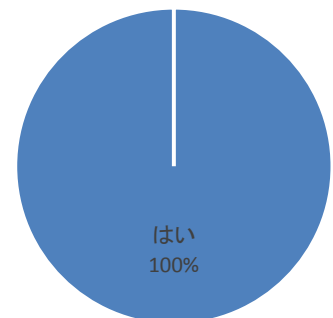
13.平日、休日長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか



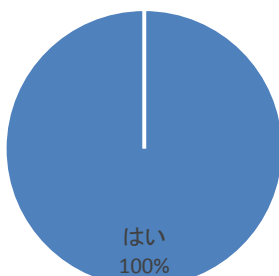
14.子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか



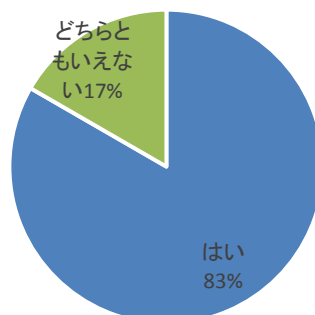
15.支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



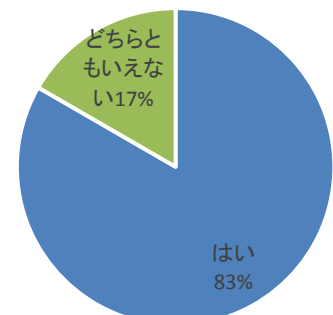
16.支援終了後には職員間で必ず打合せをしその日行われた支援の振り返るを行い気付いた点を共有しているか



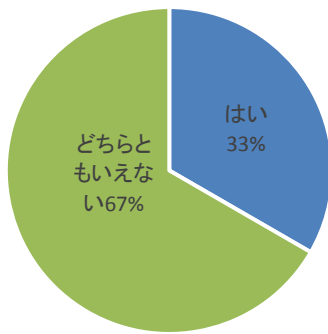
17.日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し支援の検証・改善につなげているか



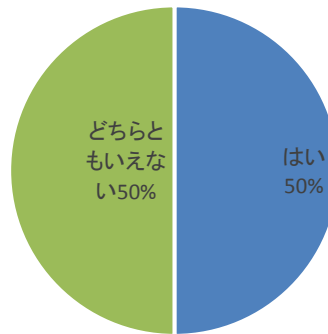
18.定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見通しの必要性を判断しているか



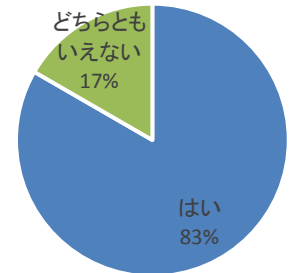
19.ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ
て支援を行っているか



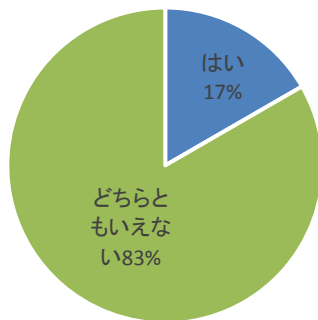
20.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか



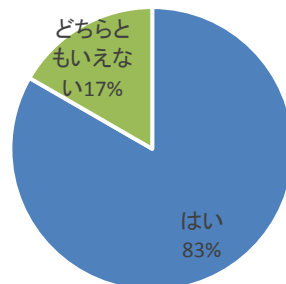
21.学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか



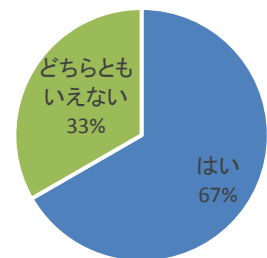
22.医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



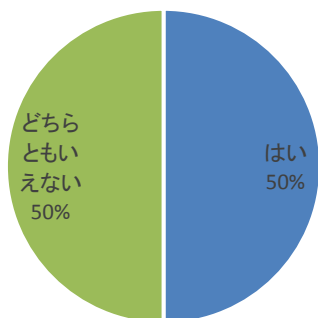
23.就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



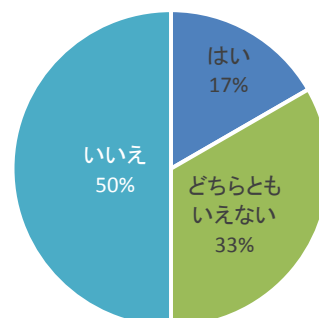
24.学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



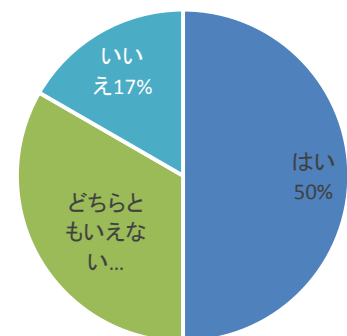
25.児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



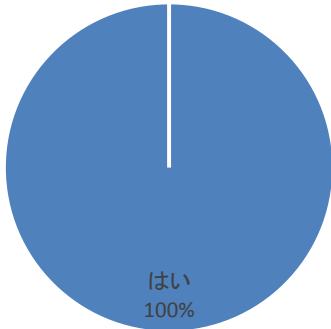
26.放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか



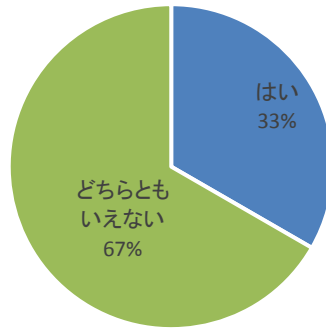
27.(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか



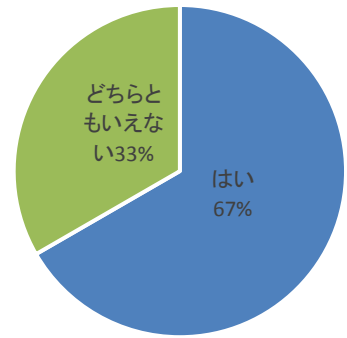
28.日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



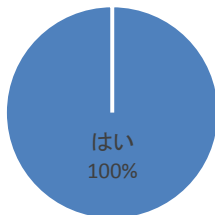
29.保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか



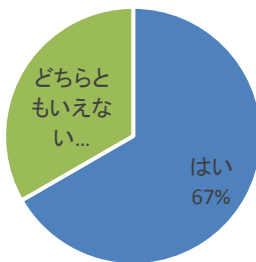
30.運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



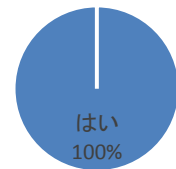
31.保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか



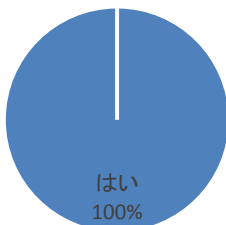
32.保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか



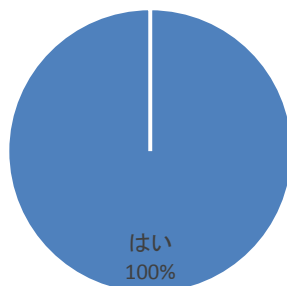
33.子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



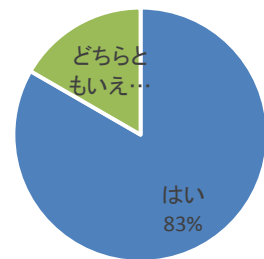
34.定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



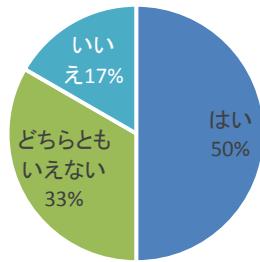
35.個人情報に十分注意しているか



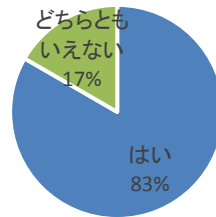
36.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



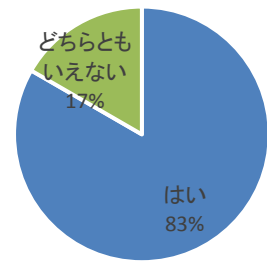
37.事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



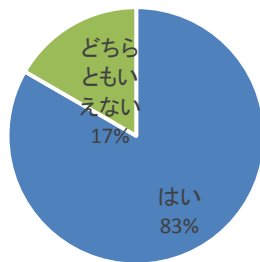
38.緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



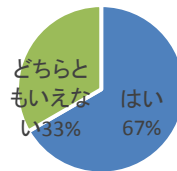
39.非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



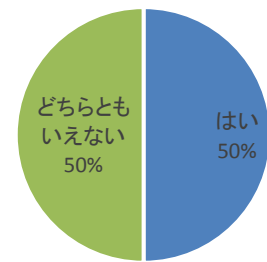
40.虐待を防止するため職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか



41.どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課後等サービス計画に記載してい…



42.食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか



43.ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

